

2020シンボルロードイルミネーション

「あさか冬のあかりテラス」

～朝霞の自然を浮かび上がらせる灯りのギフト～

—No.23 朝霞市—

【事業の目的】

市役所前から国道254号方面へ延びるケヤキ並木の市道に、延長700mにわたり新たに歩道空間を30m拡幅して整備した緑の道「シンボルロード」が2020年2月にオープンしました。

その長さや奥行き、立体感といったシンボルロードの持つポテンシャルを活かしたイルミネーションを実施することにより、現在、本市がウォークブル推進都市として取組を進めている、「居心地が良く歩きたくなるまちなか空間の創出」や「まちのさらなる魅力向上」につなげていくことを目的としています。

【事業の内容】

- ・イルミネーションの実施範囲は、シンボルロード周辺と東武東上線朝霞駅。
- ・主催は朝霞市と「彩夏祭」の代替イベントとしても実施したため、彩夏祭（朝霞市民まつり実行委員会）。共催は、朝霞市商工会を含む6団体で、新たな朝霞の冬の風物詩をつくろうと官民連携で企画から運営まで実施。
- ・開催期間は当初、2020年12月4日から2021年2月14日まででしたが、緊急事態宣言の延長を受けて3月14日まで延長。イルミネーション初日の点灯式では、朝霞西高校音楽部による演奏で大変盛り上がりしました。
- ・シンボルロードのイルミネーションは、「あさか冬のあかりテラス」として、「ケヤキ並木のイルミネーション」、「竹灯籠・竹花火」、「大径木のデコレーション」など、シンボルロードの特徴を生かした「躍動する賑わいのあかり」と「木立の柔らかなあかり」で、人々と自然が輝くイルミネーションを約13万球のLEDを使用して演出しました。

【事業年度】

令和2年度

【予算額(千円)】

26,500千円

【財源】

- ・一般財源（市） 10,000千円
- ・彩夏祭（朝霞市民まつり実行委員会予算） 16,500千円

【事業実施に至った背景・経緯】

- ・当市では、魅力あるまちづくりの実現に向けて、公園や緑地、道路空間など、屋外の公共空間が市民の健康で快適な暮らしの基礎として、一層の機能を発揮できるよう「緑とまちなかの魅力向上方策」について、事業化に向けた構想の策定に取り組んでおり、夜間の良好な景観形成と今後のまちづくりに寄与するイルミネーションの事業化についても、この構想の中で検討を行っていました。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、全国で多くのイベントが中止になりましたが、本市も例外ではなく、毎年約70万人の来場者をお迎えする夏の風物詩「彩夏祭」が中止になりました。
- ・閉塞感が漂うこのような状況の中で、イルミネーションの灯りを通して、市民の皆さんに「元気」や「希望」、「癒し」をお届けしたいとの思いから実施に至りました。

【事業のPRポイント】

- ・「あさか冬のあかりテラス」は、ただイルミネーションを見るだけのイベントではなく、その背後に広がる、深く豊かな自然環境に目を向けてもらうことを目的としています。自分が住むまちに「こんな素敵な場所があったんだ。」と気づき、誇りに思ってもらえる空間づくりをイルミネーションの灯りを通して演出しました。
- ・米軍基地時代から残る大径木（スズカケノキ）に取り付けた球形のランタンは、この木に実る、丸い実をモチーフにしたもので、その中に一つだけ赤色のハート型のランタンを設置しました（この場所を訪れた人の多くが、笑顔で写真に収めていました。）。
- ・彩夏祭の「よさこい踊り」の躍動感をモチーフとして、細く割った竹を編

み込んで立ち上げた「竹灯籠」や夏の夜空を彩る花火をモチーフとした竹のオブジェ「竹花火」は、夜間だけでなく、昼間もオブジェとしてシンボルロードを散策する人の目を楽しませていました。なお、使用した竹は、イルミネーション終了後に竹炭として再利用します。

- ・ウィズコロナのイルミネーションとして、人が集中しないよう開催期間を長く設定したほか、一つの場所に長時間滞在しない、密になりにくい回遊性のあるルート順路を設定しました。

【事業実績・成果・今後の展開】

- ・当市の新しい冬の風物詩として、インスタグラム等でも好意的なコメントが寄せられています。イルミネーションの灯りが、来場者に温かな気持ちと心地よい時間を提供できたものと考えています。
- ・今回のイルミネーションは、市民が市の魅力を再確認する「きっかけ」となったと考えており、今後もシンボルロードにさらなる魅力を重ね、市に対する愛着やシビックプライドの醸成につなげていきたいと考えています。

【参考資料】

別添 「あさか冬のあかりテラス」チラシ、写真4枚

〔 連絡先 〕

みどり公園課 048(463)0374(直通)

2020 シンボルロードイルミネーション

あさか冬のあかりテラス

～朝霞の自然を浮かび上がらせる灯りのギフト～

2020年12月4日(金)～2021年2月14日(日)

点灯時間：17:00～21:00

場所：シンボルロード、朝霞中央公園石畳、市道1000号線、朝霞駅南口広場

あさか
冬のあかり
テラス



- ・点灯式
日時：2020年12月4日(金) 17:00～
会場：シンボルロード(彩夏祭イルミネーションゾーン)
- ・バレーンイルミネーション(開催期間中3回実施予定)

主 催：朝霞市、彩夏祭(朝霞市民まつり実行委員会)
共 催：朝霞市コミュニティ協議会、シンボルロードイルミネーション実行委員会、
朝霞市商工会、朝霞市商工会青年部、朝霞駅前商店会、(公財)朝霞市文化・スポーツ振興公社
問い合わせ：048-463-0374(朝霞市役所みどり公園課)
駐 車 場：駐車場は台数に限りがございますので、公共交通機関でお越しください。
*ご来場の際は感染予防対策へのご協力をお願いします。

・あさか冬のあかりテラスマップ

冬の夜長に、自分の住む街に「こんな素敵な場所があるんだ」と誇りに思える灯りの風景。
柔らかな木立の灯りに抱かれるいつもと違う時間と場所を、冬の“ギフト”としてお届けします。
輝かしい未来への象徴を舞台に、朝霞の新たな風物詩で皆さんをお迎えます。



・ご来場の際は「新しい生活様式」で

1. 体調が悪い時は、ご来場を控えましょう。
発熱、咳、のどの痛みなど体調がすぐれない方は、ご来場を控えましょう。
2. 時間や場所を選び、ゆずりあいでのご来場をお願いします。
混んでいると感じたら、時間を変えるか別の場所を探しましょう。
3. 人と人とのあいだをあげましょう。
他の来場者とはできるだけ、2m(最低1m)離れましょう。
4. こまめに手洗いをしましょう。
家に帰ったら、まず手と顔を洗いましょう。









